

想定外 想定内!!

自然災害と感染症の対策

～まさかに備える～



君津市
LINEで
情報ゲット



1区画1世帯を想定

7月、自然災害を起因とする避難所開設を想定し、職員がパターションの設置や段ボールベットの組立て練習を行いました。実際に設置してみると完成までの手順や要する時間、人員確保の重要性が明確となりました。また会議室ことに避難できる世帯数等も見通しがたし、感染症対策を講じながらの避難所設営は、昨年の台風被害時以上に細やかな配慮と綿密な備えが必要であると痛感しました。

ハザードマップや災害に備えるチェックリスト等「広報きみこ」8月号で防災特集しています。あわせてご覧ください。



公民館も「まさか」の事態に対応できるよう、教訓を生かし想像力をはたらかせながら備えていけるよう努めます。ご家庭でも、まずは一人ひとりが意識して身の回りの小さな防災(備え)から始めてみませんか。

想定外のこと起きて往左往右するのは準備や検討不足が原因。私たちは過去の経験から「災害に備える」とは、物質的な面はもちろん知恵や知識、さらに人の和(つながり)も大切だと学んだのではないですか。



発行
君津中央公民館
君津市久保2-13-2
TEL.0439(50)3980
FAX.0439(54)9888
発行責任者
川名 順

よくある きかく
ザ・定番企画

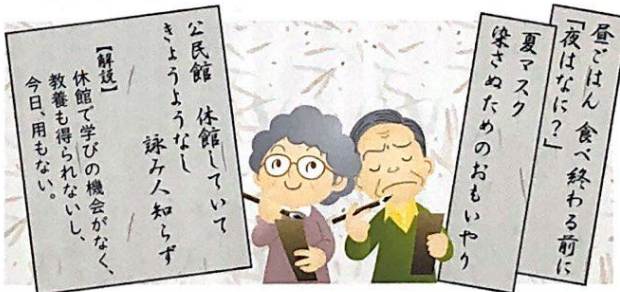
君津中央公民館

あるある川柳

日常の思いがけない気づきや出来事を17文字に!

未だゴールの見えない新型コロナウイルス感染症。地域の皆様からも「外出を控えています」との声が多く聞かれます。拡大防止対策を講じる中で君津中央公民館文化祭も中止となり、今回は休館中(5・6月)に君津市ホームページで紹介した「ひこばゆ増刊号」から引き続き「今できること」をおうちで楽しもう」を合言葉に新企画スタートです。

おうちで閃いた川柳を、皆さまからお寄せいただき、随時1階ギャラリーに展示していきます。それらの作品の中から毎月「優秀作品」「おもしろ作品」などを投票にて選出し、12月と3月発行の「ひこばゆ」で、誌面作品展を実施します。日常の思いがけない気づきや出来事を、笑いに変えるのもよし、自虐ネタ満載にするのもよし。ぜひ今の率直な気持ちを五七五の17文字に込め、自分らしい方法で表現してみてください。お1人で作品を複数応募いただいたりも結構です。



【応募・問合せ先】
君津中央公民館
「ひこばゆ川柳」係
住所：君津市久保2-13-2
TEL：0439-50-3980
FAX：0439-54-9888
メール：kimitsu-k@city.kimitsu.lg.jp
応募締切り：期限は定めません。当面の間、継続します。

1句ひらめいたらぜひ公民館までお願いします。

【作品の提出方法】
●川柳の表現方法は自由。(概ねA3サイズ以内)
●公民館窓口に応募用紙をご用意しています。それ以外でも応募可能です!
●メモ書きで
●メールで
●書道の半紙で
●短冊を使って
●絵手紙にして
●川柳と解説、および別紙に氏名・電話番号(掲載等の連絡のため)を明記の上、君津中央公民館窓口またはFAX、メール、郵送等でお願います。
●尚、展示する際は「詠み人知らず」で掲示します。
●※作品は未発表のオリジナル作品に限ります。
●※選考方法は9月から来館者等による投票(詳細は館内掲示)

自分なりの表現方法で!